

『声のラン』～声の「花」を咲かせましょう！

児童館ではどのような活動を行っているの？

《30歳代女性》

声②

今年の夏、家族で千歳に転入してきました。地域ごとに児童館があるのですが、だれでも利用できるのですか？

また、子連れで参加できる行事や親どうしが集まるサークル活動などはありませんか？

笑②

児童館は、いろいろな遊びをとおして健康で豊かなところを育てることを目的とした施設で、市内8か所にあります。開館時間は月曜日から土曜日の9時から17時30分まで、0歳から18歳までのすべての方が利用できます。

それぞれの児童館では、毎月親子で参加できる運動遊びや工作教室、絵本の読み聞かせ、クリスマス・節分にあわせた季節の行事などを開催しています。

行事などは、8つの児童館が合同で毎月発行している「児童館だより」「親子であそぼーい」や各児童館の掲示板、広報ちとせ（16ページ）でお知らせしています。

お住まいの地区に近い児童館だけでなく、行事の日程や内容にあわせて、ほかの地区の児童館を利用することもできます。

また、育児サークルなどが活動する場として貸館もしています。

今後もたくさんの方に利用いただける児童館として、さまざまな活動に取り組みます。

〔保育課児童館係 電話(24)0338〕

市の組織には、91種類の課（セクション）があります。（平成23年5月1日現在、派遣職員は所属を除く）皆さんは、市役所がどのような「しごと」をしているのかご存じですか？



建設部主幹（住宅施策担当）
みやかわ のりよし
宮川 智嘉

91
きゅうじゅういち

いきいきと輝き暮らせる
住まいづくりを目指します

◎ 建設部主幹（住宅施策担当）〔本庁舎3階〕

住宅は、私たちが毎日の生活を送るための基盤であり、もっとも重要な生活空間です。

また、地域社会にとっては、住民の生活やコミュニティ活動の基盤であり、地域の環境や文化、まちなみなどをつくる重要な要素にもなっています。

住宅施策担当主幹は、まちの住宅にかかわる取り組みの総合調整を行っています。

具体的には、住まいづくり・まちづくりの方向性を示した「千歳市住宅マスタープラン」を新たな時代と住環境に対応したものとするための見直しに取り組んでいます。また、市営住宅の効率的な更新を行い住宅の長寿命化を進めることで長期的に考えたときに必要な費用を縮減することを目的とする「公営住宅等長寿命化計画」づくりなどを担当しています。

今後も安心・安全で環境にやさしい快適な住みよいまちとして発展を続けていくため、だれもが健康でいきいきと輝き暮らせる住まいづくりの実現を目指して、さまざまな取組を進めます。

【お問い合わせは】
建設部主幹
（住宅施策担当）
電話(24)3131
内線898

住宅の耐震化のために補助を受けられますか？



市は、木造住宅の耐震診断・耐震改修を行う方に、費用の一部を補助しています。

【対象となる住宅】昭和56年5月31日以前に着工した木造の戸建て住宅

【補助限度額】耐震診断 4万円
耐震改修 30万円

※申請ができるのは市内に住所があり、自らが対象住宅を所有し、住んでいる方です。また、そのほかの要件もありますので、詳しくはお問い合わせください。

【詳細】建築課建築指導係 電話(24)0751

【ワンポイントメモ】

各児童館では、子どもや地域の方と一しょに作る行事「児童館まつり」を開催しています。10月1日(土)は、ちとせこ児童館(ちとせこセンター内・電話(42)5551)で開催しますので、ぜひお越しください。

【案内】「いまさら、なかなか聞けないわ」ということはありませんか？小さなことでも、正しく理解していただくために、「イマハナ」コーナーでは、皆さんのささやかな疑問にお答えします。